

パーソナルスペースをエレガントに

照明ひとつで空間の雰囲気や気分が大きく変わるものです。間接照明で落ち着いた雰囲気にしたり、白熱灯で暖かみを演出したり、毎日の生活に快適さ、豊かさをプラスできます。

Luce Lucciola(ルーチェ・ルッチョラ)は、小田急ロマンスクーVSE/MSE、ベルギー王国大使館などを代表作とする建築家、岡部憲明氏的设计によるLEDデスクライトです。

アルミ鋳物と炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を組み合わせることで、曲面で構成されたエレガントなデザインをかたちにすることができました。一体感のある滑らかなシルエットは、無駄な主張をせずに空間に溶け込むことでしょう。

明るさを抑えた落ち着いた空間の演出や、手元を明るく照らして作業に必要な灯りとして実用性にも配慮しています。



素材へのこだわり

炭素繊維強化プラスチック(CFRP)は航空宇宙関連、自動車、産業用途からスポーツ、フィッシングなどの趣味の分野でも目にすることが多くなりました。CFRPの特長でもある軽量、高剛性を生かしたデザインは家具や建築分野でも注目を集めており、様々な製品に展開されています。

Luce Lucciolaはアーム部分にこのCFRP製のパイプを採用しており、これは30年近く続く釣竿製造メーカーにて、一本一本丹念に製作されています。

アルミ鋳物は自動車部品、産業機器部品などをはじめフェンスや門扉といった身近な製品に使用されており、鋳物ならではのナチュラルな質感は飽きのこない落ち着いた雰囲気を醸し出します。

灯りの質

Luce LucciolaはCOB(チップオンボード)タイプと呼ばれるLEDを搭載しています。COBタイプLEDは小さなアルミニウム基板上に複数のLED発光素子が実装され、明るさと放熱性に優れた特性を持っているため、照明器具の小型化が可能となりました。

通常、LED素子を複数点灯させるとマルチシャドウと呼ばれるLED照明独特の複数の影が重なる現象が発生し、LED照明の欠点とされてきましたが、COBタイプLEDはこのマルチシャドウが発生しない構造になっています。



Luce Lucciolaの光源には色温度が3000K(ケルビン)のLEDを使用しています。従来の白熱灯のような暖かみのある光で、白熱灯よりも自然光に近い色の再現性(演色性)を持っています。太陽光で見た色に近い見え方をする照明は「演色性が高い」とされています。

一般のシーリングライトの演色性はRa80程度ですが、Luce LucciolaはRa90以上で美術館・博物館照明相当になっています。

簡単操作

Luce Lucciolaの点灯、消灯、調光は台座中央部に設けたタッチセンサーに指で触れるだけ。消灯時に触れると点灯し、点灯時に触れると消灯します。

明るさの調節は、タッチセンサーに触れたままにすることで明暗が徐々に変化し、お好みの明るさで指を離すだけの簡単操作です。

タッチセンサーは暗闇でもセンサーの位置がわかるよう、灰かに赤色に点灯しています。ベッドサイドに置いても眩しくないよう配慮しています。タッチセンサーはわずかに突起させており、触れた感触がわかりやすくなっています。



軽量化

Luce Lucciolaの本体重量はわずか320g。300mlアルミ缶飲料あるいはトイレットペーパー1個程度の軽さです。使用しないときにテーブルの脇に寄せて置くのも簡単です。台座の占有面積も小さいので、置き場所に困ることはありません。

付属のUSB変換ケーブルと、お客様がご使用のスマートフォン用のモバイルバッテリーを組み合わせれば、コンセントが無い場所でも使用できます。普段、照明器具を置かないリビングテーブルやキッチンでも手軽に使用することができます。



モバイルバッテリーは3000mAhのタイプで約2時間の点灯が可能です(最大照度時)。照度を下げれば点灯時間は長くなります。また、大容量のモバイルバッテリーをご使用になることで点灯時間を長くすることができます。

モバイルバッテリー容量と点灯時間の目安(最大照度時)

3000mAh: 約2時間

10000mAh: 約6時間

ハンドメイド

照明器具のデザインを実現するため、鋳物、炭素繊維強化プラスチック製アーム、塗装までが全て職人によるハンドメイドです。

※少量の生産であることと、ハンドメイドでの個体差があることをご理解いただいたうえでご購入をご検討ください。
※個体差は製作過程で生じる、表面の小さな凹凸や穴、寸法誤差などがあります。

